

CONTRABASS

コントラバス

左手の基本的な動かし方

高山智仁 たかやま・ともひと



- ◆出身大学 武蔵野音楽大学
- ◆所属 日本フィルハーモニー交響楽団副首席奏者
- ◆趣味 笑いを探すこと
- ◆血液型 O型
- ◆星座 さそり座
- ◆読者に一言 努力、忍耐、思いやり
- ◆手紙の送り先 ホームページ <http://www.7a.biglobe.ne.jp/~takatomo/> から

いよいよ夏、コンクールシーズンですが、夏で気をつけなければならないのは松ヤニの管理です。僕もうっかりやらかすのが「溶けてしまうこと」。暑い地域のみなさんは冷蔵庫に入れたりするのも手です（昔、自宅の冷蔵庫に入れておいたら、母が鮎と間違えてなめてしまったことがあります…）。特に気をつけるのは斜めに置かないこと。その状態で溶けると修復不能になってしまうので、常にケースに入れて日陰に置いてくださいね。

そして松ヤニは、夏のシーズンは弓に塗る量を減らしましょう。

■まずは「ハーフポジション」から

というわけで、今月は左手の基本的な動かし方です。先月号で説明した左手の形を崩さずに【譜例1】をやってみましょう。ところで、みなさんがまず最初に覚えるポジションは「ハーフポジション」、ここではB-DurとF-Durの音階を弾くことができます。

正しい音程で弾くためには、お約束があります。弦から手を離さない。指を上げすぎない。これを忘れずに弾きますが、その前に指の番号のことを。ピアノでは親指から1番、人差し指が2番…、となりますが、弦楽器では人差し指が1番、中指が2番、小指を4番と言います。親指は「親指」と言います（楽譜には「〇」と書かれます）。なぜなら、高い音を弾くときには親指のポジションというのがあるからです。

というわけで【譜例1】。まずG線で4、2、1と弾いたあとに0で開放弦（左手で弦を押さえない状態）を弾くのですが、ここでのポイントは、0を弾いたときに指を弦から離さず、D線であらかじめ指の形を作って、次の音の準備をしておくことです。同じようにD線で4、2、1と弾いたら、0を弾いているときにA線で準備をしておきます。

さらにE線まで弾き、そしてE線から1、2、4と弾いたら、今度はE線に指を置いて

たままでA線の0を弾きます。これらが自然にできるようになると、完璧な音程をとることができるので、何回も練習して自分のものにしてください。よく「音程が悪くて…」なんて質問が来るのですが、これは弦から左手を離してしまうために、次に押さえたときに場所がずれてしまい、音程が崩れるのが原因なのです。ハーフポジションで、すべての弦で平行移動ができるようにするというのがいちばんのポイントです。

今度はB-Dur。【譜例2】を使って同じようにA線で1、4を弾いたら、指はA線に置いたままでD線の0。そして1、4を弾いたら4の指はそのままG線の0を弾き、2、4と弾きます。下りは4、2、0を弾きながら、指はD線で準備をするといった、先ほどの応用をきかせるようにしましょう！

■次は音階を使ったポジションの移動です

まずはハーフポジションを作って、中指の位置に人差し指を持ってきて同じ指の形を作ります。ここが「ファースト（1st）ポジション」、このポジ

ションでG-Durが弾けます（【譜例3】）。そしてさらに同じように、ファーストポジションの中指のところに人差し指を移動すると「セカンド（2nd）ポジション」。

まずはポジション名を覚えて、どの弦のどこで、何の音が出るか理解することが速く上達するポイントです。ネックに印を書いたり、テープを貼ったりしている楽器をよく見かけ

ますが、楽器は木でできていますので、気候、湿度によって膨張、伸縮したりします。なので、印に頼るとずれた音程のまま弾いていたりすることがあるのでやめましょう！

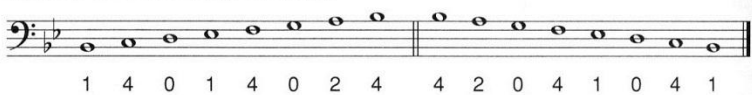
ではセカンドポジションも使ってC-Durを弾いてみましょう（【譜例4】）。まずはハーフポジションを作って中指のところに人差し指をずらし、ファーストポジションのA線の2からスタートです。A線で2、D線で0、1、2、G線で0、1、そして小指のところに左手の中指をずらし2の指で押さえ（セカンドポジション）、そして4というように、自分の指を見て移動します。自分の指が定規だと思ってください。なのでこの指の形なんですね。

というわけで、基本的な動かし方を学びましたが、ぜひ体得して良い音程で弾けるようにしてくださいね。暑い夏ですが、汗をかいたぶんだけ上達すると思ってがんばってくださいね！

【譜例1】



【譜例2】 B-dur (変ロ長調/B♭ major)



【譜例3】 G-dur (ト長調/G major)



【譜例4】 C-dur (ハ長調/C major)

